

令和4年度 地域連携事業 実施結果

1. 事業名称：公開シンポジウム いま世界で起きていること
ーポピュリズムと向き合う
2. 申請者：柴田 陽一（愛知県立大学日本文化学部歴史文化学科 准教授）
3. 運営種別：共催（愛知県立大学日本文化学部・人間の尊厳と平和のための人文社会
研究所・地域連携センター）
4. 開催日時：令和4年10月15日（土） 13：30～16：30
5. 会場：愛知県立大学長久手キャンパス S棟 S201教室／オンライン
6. 講師：水島 治郎 氏（千葉大学社会科学研究院 教授）
7. コメント：高橋 秀寿 氏（立命館大学文学部 教授）
川畑 博昭（愛知県立大学日本文化学部 教授）
8. 参加者数：171名（会場：77名、オンライン：94名）

【概要】

水島氏の講演「ポピュリズムと変容するデモクラシー」は、世界各地でポピュリズムと形容される現象が広く現出しているにもかかわらず、いっこうに分かりづらい言葉であるポピュリズムを成立背景、欧米各国での展開、日本への影響に触れつつ解説するものであった。それを受け、高橋氏はドイツ、川畑氏はペルーとウズベキスタンとそれぞれがフィールドとしてきた国の事例からポピュリズムを論じ、コメントとした。短い休憩を挟んだ後、まず水島氏からコメントーター両氏へのリプライを行い、続いて会場およびオンライン参加者からの質問に応じた。

【講座の様子】



【チラシ】

愛知県立大学公開シンポジウム
いま世界で起きていることー
ポピュリズムと向き合う

2022年
10月15日(土)13:30-16:30 (開場13:00)
長久手キャンパスS201教室(定員200名)
(※定員を超えた場合は、オンライン形式に変更する可能性があります。参加費は無料です。)

講師
水島 治郎(千葉大学社会科学研究院教授)
「ポピュリズムと変容するデモクラシー」
イギリスのブレグジット、フランス大統領選挙におけるマクロン・ルペン(党)の対決をはじめ、ヨーロッパや世界でポピュリズムの伸張が各国の国内政治、そして国際関係を揺るがせています。この動向は、日本も例外ではありません。この動向が日本の政治や経済、社会、教育などへの影響もまたあります。しかし、海外、デモクラシーを支える原理の押し、そしてポピュリズムを生み出す原因が書かれているとも定説があります。
本稿ではこのポピュリズムの発生背景を解説しつつ、ポピュリズムの成立する背景、各国のポピュリズムの展開、日本への影響などを明らかにすることで、21世紀のデモクラシーの新たな展開(アポリア)を探る視点を提示したいと考えています。

コメントーター
高橋 秀寿(立命館大学文学部教授)
川畑 博昭(愛知県立大学日本文化学部教授)

■申込方法 愛知県立大学地域連携センターウェブサイト
https://www.aic.ac.jp/region/2022/10/15/ にアクセスいただき
「いま世界で起きていることーポピュリズムと向き合う」より
所定の申込フォームに必要事項を入力ください。

■交通アクセス 東海北陸線(土岐)駅より徒歩5分
愛知県立大学長久手キャンパス

■お問い合わせ 地域連携部 研究支援・地域連携課
E-mail:rc@aic.ac.jp

■主催 愛知県立大学
(日本文化学部・人間の尊厳と平和のための人文社会研究所・地域連携センター)

愛知県立大学
AICU, Prefectural University of Aichi

【講座の様子】

